

# 11/25(金)の発表



報道発表資料の配付日時 11月25日(金) 17:00

発表項目 (行事名)	野鳥における高病原性鳥インフルエンザ発生状況(高病原性確定、道内8例目)について		
概要	<p>○ 11月18日に帯広市内で回収された死亡野鳥(マガモ)1羽について、環境省から、本日、国立環境研究所で実施した遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が確認された旨、連絡がありました。(今シーズン道内8例目)</p> <p>〈今後の対応〉</p> <p>(1) 環境生活課では、野鳥監視重点区域において、野鳥の大量死等の有無について監視を強化します。</p> <p>(2) 回収地点から半径3kmの区域内には立入検査を必要とする家きん飼養農場はないことを確認済みです。また、現時点で管内の家きん飼養農場において、異状を認める報告はありません。</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">同時配付 同時レク 記者レク</td> <td style="width: 70%;">環境省、道政記者クラブ</td> </tr> </table>	同時配付 同時レク 記者レク	環境省、道政記者クラブ
同時配付 同時レク 記者レク	環境省、道政記者クラブ		
その他	<p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。日常生活においては、過度に心配する必要はありません。</p> <p>○ 現地での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。</p>		
担当 (連絡先)	<p>・十勝総合振興局保健環境部環境生活課(担当:梅谷、村上) TEL:ダイヤルイン 0155-26-9024</p> <p>・十勝総合振興局産業振興部農務課(担当:川瀬、清野) TEL:ダイヤルイン 0155-26-9060</p>		